

質問及び回答

2020年12月25日

「ウガンダ国カンパラ首都圏都市開発マスタープランプロジェクト」

(公示日:2020年12月9日/公示番号:20a00876)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P5 (6)見積書 3)a)本邦研修	定額で400万円を計上するようご指示がありますが、この金額に含まれるものは研修員の渡航にかかる費用ではなく、研修時に日本国内でかかる諸経費(国内業務費)という理解で宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。
2	P5 (6)見積書 3)b)ベースマップ作成	地区詳細計画(1/10,000を想定)のためのベースマップ作成の再委託について、定額で500万円を計上するようご指示がありますが、実施機関との協議の結果、より大縮尺(1/5,000 or 1/2,500)で地区詳細計画を作成することになり、そのためのベースマップ作成が500万円で収まらなかった場合のコスト増は認められるでしょうか。	認められます。
3	P16 (3)目標年次について	社会・経済フレームの見直しの方針及び見直しにあたって想定される項目の中に、「通勤・通学流動」が挙げられておりますが、こちらについては現況のデータはありますか。存在している場合の電子データの有無、その内容としての現況年次を教えてください。または、情報が記載されている報告書タイトルを教えてください。	遠隔による詳細計画策定調査を通じて、データの存在については確認していますが、その内容は確認できていないため、本格開始後に内容を精査することを想定しています。
4	P21 (2)環境社会配慮に係	P21では「環境社会配慮にかかる情報収集にあたっては、再委託(現地)を可とする。」とありますが、P34の再委託	ご理解の通りです。

	<p>る情報収集・整理 P34 別添3 戦略的環境ア セスメント(SEA)実施 の再委託 TOR 案</p>	<p>TOR 案では SEA の実施まで含まれています。SEA の実施 まで含んだ再委託との理解で宜しいでしょうか。</p>	
5	<p>P22 6-3 KPDF・KPDP のレ ビューと更新</p>	<p>指示書では記載されておりませんが、詳細計画調査で提言 されているように、交通計画を見直すためには、補完的な 交通調査の実施と交通モデルの更新が必要かと思いま す。 そのための追加 MM と再委託費を別見積もりで提出させて 頂いて宜しいでしょうか？</p>	<p>企画競争説明書の通り補完的な交通調査の実施と 交通モデルの更新は行わない想定ですが、より望ま しい提案となるようであればプロポーザルにてご提案 いただき、追加 MM と再委託費を別見積もりでご提 出ください。</p>
6	<p>P26 6)ドラフトファイナルレ ポート</p>	<p>ドラフトファイナルレポートについて「すべて製本」と記載が ありますが、一方で、P28 には「ドラフトファイナルレポ ートは原則として簡易製本」と記載されております。どちらが正 しいでしょうか？</p>	<p>ドラフトファイナルレポートについては簡易製本としま す。</p>
7	<p>P29 4. 配布資料</p>	<p>KPDF や KPDP に関連して、交通需要予測で使われている 人トリップ単位でカンパ首都圏に係わる OD 表が存在しま すか。存在している場合の電子データの有無、その内容と しての現況年次及び将来予測年次、ゾーニング、トリップの 目的区分と手段区分を教えてください。または、情報 が記載されている報告書タイトルを教えてください。</p>	<p>遠隔による詳細計画策定調査を通じて、データの存 在については確認していますが、その内容は確認で きていないため、本格開始後に内容を精査するこ とを想定しています。</p>
8	<p>P29 4. 配布資料</p>	<p>KPDF や KPDP に関連して、交通需要予測で使われている 道路ネットワークの電子化されている情報はありますか。存 在している場合は、そのリンクデータの電子データの有無と その内容(車線数、容量、通行規制等)、または、情報が記 載されている報告書タイトルを教えてください。</p>	<p>遠隔による詳細計画策定調査を通じて、データの存 在については確認していますが、その内容は確認で きていないため、本格開始後に内容を精査するこ とを想定しています。</p>

9	P29 3. ウガンダ国政府の 便宜供与	配布資料の R/D 案で記載されているものから変更があれば教えてください。 また、R/D 案の(2) Input by the Uganda side (b) Suitable office space with necessary equipment: について、具体的にどのような設備の提供があるか教えてください。	変更ありません。
10	19 頁 5. (9)ベースマップの更新・整備について	地区詳細計画のモデルプラン作成時に必要となる、対象地区での現況土地利用図を作成するサーベイと結果取りまとめ(建物用途を調べるサーベイと結果とりまとめ)は、ベースマップの更新・整備と別に、現地再委託業務としてよいでしょうか。またそのための費用を別見積としてよいでしょうか。	再委託業務を可とします。別見積で計上ください。
11		署名済みの Record of Discussion を共有いただけるでしょうか。	契約締結後配布いたします。
12		共有いただいている Record of Discussion 案では、ウガンダ政府側の便宜供与として JICA 調査団のオフィススペースが含まれていますが、ウガンダ政府側のオフィススペースの提供がスムーズに行われない可能性も想定されます。プロジェクトの現地活動の開始直後の 3 か月間程度の期間分について、オフィススペースを調達する費用として、民間ホテルの会議室等の借り上げ費を、別見積に計上してよろしいでしょうか。	既に KCCA 内にプロジェクトルームが用意されているのを事務所を通じて確認しておりますので、オフィススペースの調達費用は計上いただく必要はございません。
13	21 項 6-2. カンパラ首都圏の現況把握及び KPDF・KPDP 更新方針の検討 (2)環境社	環境社会配慮にかかる情報収集については、再委託を認めるとのことだが、この再委託には SEA プロセス(SEA ステークホルダー会議の運営、SEA 報告書の作成等)も含まれていると解釈しても問題ないでしょうか。	問題ありません。

	<p>会配慮に係る情報収集・整理</p> <p>22 項 6-3. KPDP・KPDP のレビューと更新 (6) 戦略的環境アセスメント(SEA)の実施</p> <p>30 項 6. 再委託(現地・国内)</p>	<p>もし含まれていない場合は、SEA の実施のためにも再委託をすることは可能でしょうか。</p>	
14	<p>26 項 7.(1) 4)プロGRESSレポート PR/R3</p> <p>5)インテリムレポート IT/R</p> <p>29 項 1. 業務の工程</p>	<p>26 項の報告書の提出時期が PR/R3 は業務開始後 24 カ月を目途、IT/R は業務開始後 18 カ月を目途とありますが、29 項では PR/R3 が業務開始後 18 カ月、IT/R が業務開始後 24 カ月となっています。</p> <p>どちらが正しい記載か、ご教示願います。</p>	<p>29 ページのく、PR/R3 が業務開始後 18 か月、IT/R が業務開始後 24 か月が正しいです(IT/R は JCC に報告する対象のため)。</p>
15	<p>26 頁 7. (1) 6)ドラフトファイナルレポート</p> <p>28 頁 7. (3)報告書等の仕様</p>	<p>ドラフトファイナルレポートの仕様に関し、26 頁では製本とありますが、28 頁では簡易製本と指示がございます。ドラフトファイナルレポートの仕様について、製本／簡易製本のどちらにすべきかご教示願います。</p>	<p>6 を参照ください。</p>
16	<p>10・11 頁 第 2 1. (3) 2)評価対象業務従事者の経歴</p>	<p>評価対象者の「 a)類似業務経験の分野」が空欄となっております。可能であれば、ご教示いただけますと幸いです。</p>	<p>以下を想定しております。</p> <p>【業務主任者(業務主任者／都市開発・都市計画)】</p> <p>a)類似業務経験の分野: 都市開発・都市計画にかかる各種業務</p> <p>【業務従事者:担当分野 土地利用計画・地区計画】</p>

			<p>a) 類似業務経験の分野: 土地利用計画・地区計画にかかると各種業務</p> <p>【業務従事者: 担当分野 交通計画】</p> <p>a) 類似業務経験の分野: 交通計画にかかると各種業務</p>
17	5 頁、7. (6) 3) 定額	本邦研修の定額計上分 4,000 千円のなかに、研修同行に係る団員の報酬は含まれるのでしょうか。	団員の報酬は含みません。
18	27 項 7. (2) 4) 広報 用資料 30 項 6. 再委託(現 地・国内)	広報資料の作成を再委託で実施することは可能でしょうか。またその場合は、別見積もりで計上してもいいでしょうか。	再委託を可とします。別見積もりで計上ください。

以上